

衆議院議員 前国土交通大臣

あかば

赤羽かずよし



30年停滞していた 176号線4車線化を大幅に加速させました!!

防災・減災のエキスパート!

1995年の阪神・淡路大震災の折、自ら被災する中で赤羽は、数多くの住家が倒壊した現場で被災者救済に奔走。当時の政府の考え方では、がれきの解体撤去は所有者が行うのが当然とされていた。赤羽は国会で、激甚災害で平時のルールを運用すれば、何十年たっても街は元に戻らないとし、「街の復興は公共の責任だ」と主張。その後、個人の住家の公費解体・撤去が実現した。

赤羽は、災害対応で政治家が貫くべき精神は「現場に入り被災者に寄り添い必要な支援策を必ず実現する執念」と強調した。

国道176号線 名塩道路特集

公式ウェブサイト 赤羽かずよし www.akaba-now.com



LINE サポートの登録募集中! お知らせがLINEに届きます。

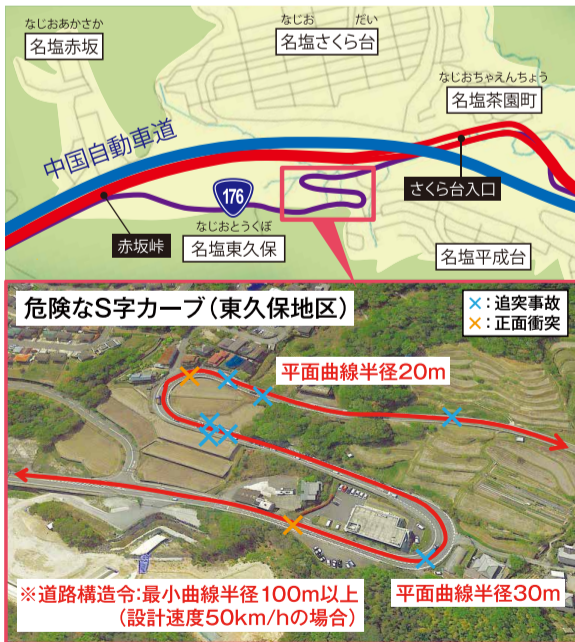


ゲンバのアカバ 現場の声をカタチにする実行力!

赤坂峠～さくら台入口

新バイパスの早期完成へ! 赤羽がやります!

死傷事故が多発している急なS字カーブ。地元住民からの不安の声を伺い、赤羽は、新バイパスへの切り替えに向け、現地の調査、用地取得を推進中。早期完成を目指し、全力で取り組みます。



出典:交通事故統合データ(H30-R3) 写真:GoogleEarth より

ゲンバのアカバ コミュニティバスの運行を支援!

ぐるっと生瀬は2015年10月に運行開始し、まもなく10年を迎えます。今では、みんなのお出かけ交通として定着し、地域主体で運営しています。さらに、名塩・生野高原ふれあいバスが2024年4月に本格運行をスタートしました。西宮市北部地域の住民の福祉向上と、地域活性化のため、これからも全力で支援して参ります。



生瀬地区コミュニティ交通「ぐるっと生瀬」



名塩地区コミュニティ交通「名塩・生野高原ふれあいバス」

赤羽かずよし

兵庫2区

公明党 衆議院議員 兵庫2区総支部長

Profile

神戸市/兵庫区・北区・長田区 西宮市/山口支所・塩瀬支所管内

- 1958年5月7日生、B型、実家は小さなパン屋●妻、長男、長女、孫2人
- 慶應義塾大学法学部卒、三井物産勤務(国立台湾師範大学に語学留学、北京駐在時に天安門事件に遭遇)●1993年衆院選に初当選、9期選出(兵庫2区)。阪神・淡路大震災の被災経験が政治家の原点●国土交通大臣、経済産業副大臣兼福島原子力災害現地対策本部長等を歴任●元ラグビー全日本高校選抜

176 HISTORY ヒストリー 国道176号線 名塩道路 工事の進展

① 1985年2月

都市計画決定。

1985

② 2017年7月/9月

赤羽かずよしが名塩木之元の未整備現場を初視察。
→石井大臣(当時)へ要請。

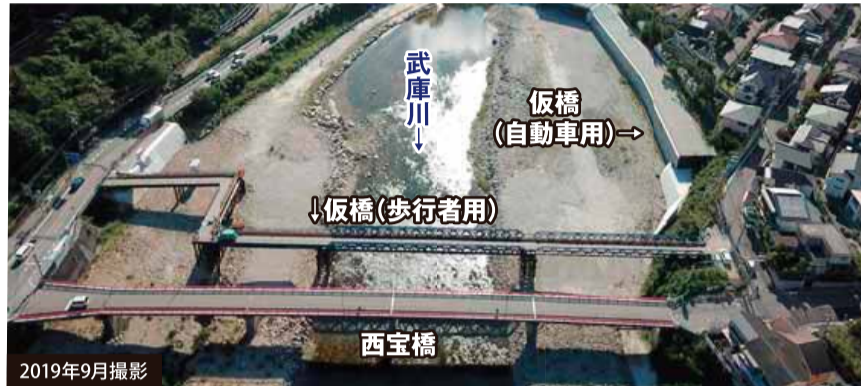


30年以上、工事停滞

③ 2018年12月

西宝橋の架替工事に着手。

2017



2018

2017年10月

石井国交大臣(当時)、現職の国交大臣として、初の現地視察。



⑤ 2020年6月

生瀬トンネルの掘削工事現場を視察する赤羽国交大臣(当時)。

2019

④ 2019年7月

石井国交大臣(当時)が二度目の視察。生瀬トンネルの掘削工事開始。
12月、名塩西トンネル、名塩八幡トンネルの前後区間の4車線開放。



2020

⑦ 2022年5月

生瀬トンネルの掘削工事が無事に貫通し、現地住民を招いての見学会を開催。開通に向けて整備が加速。

2021

⑥ 2021年10月

赤羽国交大臣(当時)が再び現地を視察。



2022



⑨ 2024年4月

176号の拡幅工事の要衝である生瀬トンネルが開通。
2車線相互通行として供給開始。

2023

⑧ 2023年11月

トンネル内の舗装工事が完了し、開通を前に見学会を開催。斉藤国交大臣に西宮市長、山口・名塩・生瀬・東山台の各地区団体長からの早期完成要望を提出。



2024



2025

2026

⑩ 2026年

2026年春の全面開通に向け、4車線化工事を進めるとともに、トンネル周辺の斜面の掘削、現道のかさ上げ工事や歩道整備等を進めて行く予定です。



公明党のネットワーク力、政策実現力に感心しています。



30年あまり停滞していた西宮北部を横断する国道176号名塩道路の4車線化。赤羽さんの強い働きかけで、2017年から目を見張るように工事が進展しました。地元をあげて喜んでいきます。

名塩地区自治会連絡協議会 石田清造 理事長